

## 1. 無線機の使い方

### ① 電源を入れる

電源 / 音量つまみを時計回りにまわします。  
(電源を切る時は反時計回りにまわしきります。)

### ② チャンネルを合わせる

出荷時にチャンネルは設定してあります。  
そのままでも交信できます。



※チャンネルを変更するときは△または▽キーを押して、  
相手と同じチャンネルに合わせます。  
L(レジャー)とb(ビジネス)の表示に注意して合わせてください。

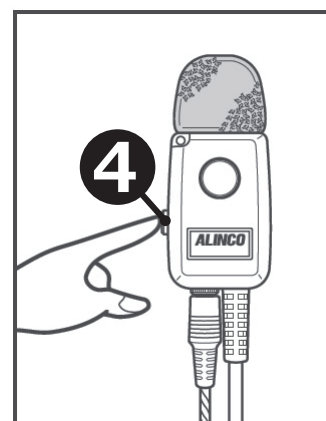
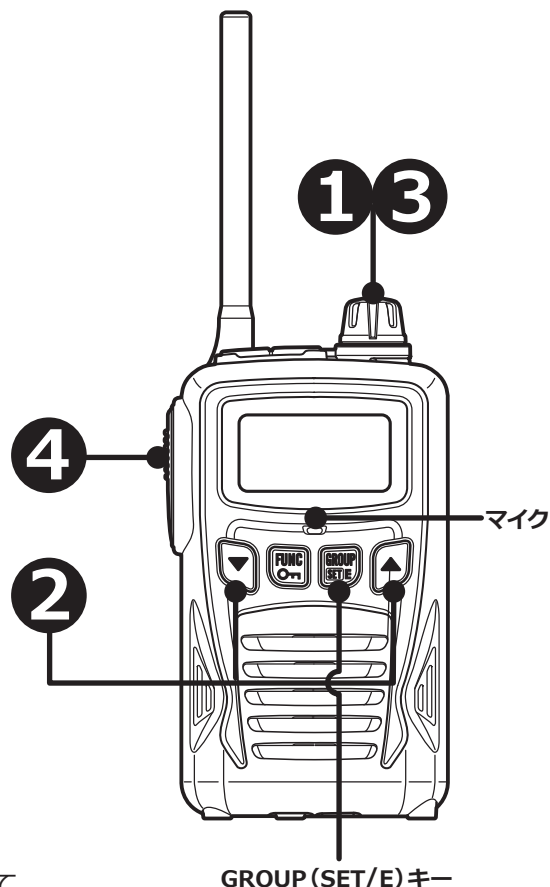
### ③ 受信音量を調節する

電源 / 音量つまみを時計回りに回すと音量が大きくなります。  
イヤホン装着時は、音量が大きくなりすぎないようにお気をつけください。

### ④ 送信ボタンを押す

受信していないことを確認してから [PTT] キーを押します。  
[PTT] キーを押しながら、マイクに向かって話します。  
[PTT] キーを離すと、受信待ち受け状態になります。

※一定の強さ以上の信号を受信しているときは、  
警告音「ププ」が鳴り送信できません。



本マニュアルは、弊社のお試しサービスをご利用の際の取扱い方を説明したものとなります。  
※ご使用の無線機の設定によっては、同じように操作できない場合がございます。

特定小電カトランシーバー

# DJ-PB20A 簡単取扱説明書

No.2

## 2. 電池の入れ方

デモ機は単3アルカリ乾電池を入れて出荷しておりますが、  
消耗しましたら、お客様にて乾電池の交換をお願い致します。

①②カバーを開ける

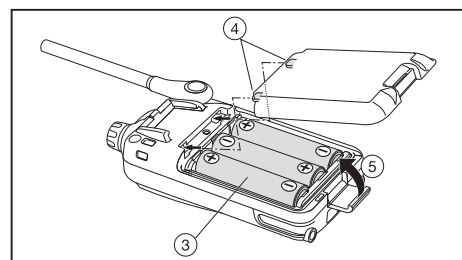
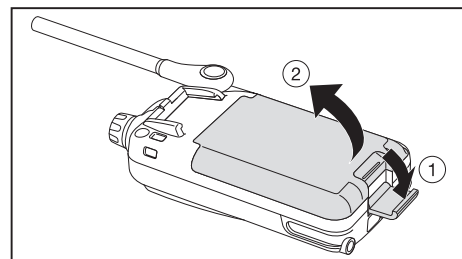
ロックを外してカバーを開けます。

③電池を入れる

+/-の表示に従って単3形乾電池3本をセットします。

④⑤カバーを閉める

カバーを閉めロックをかけます。

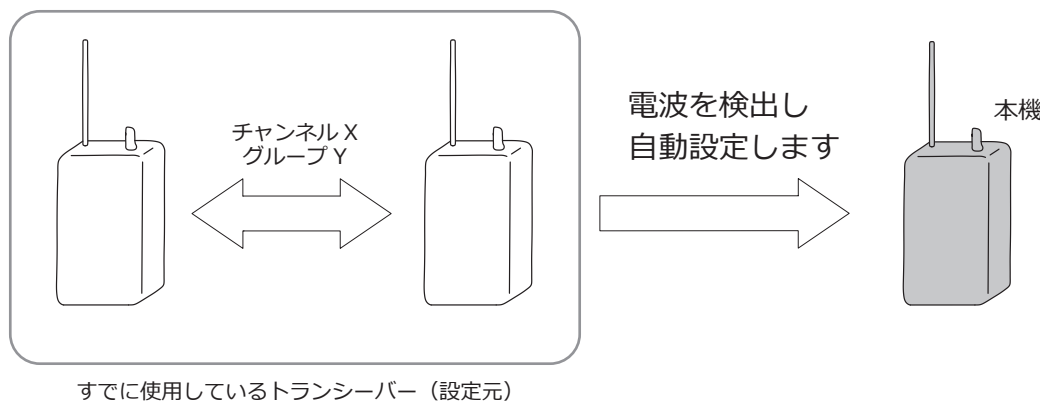


**注意**

種類が異なる電池や、新品と古い電池を混ぜて使用しないでください。  
市販の単3形充電電池はご使用になれません。

## 3. 「ACSH (アクシュ) 機能」の使い方

ACSH 機能を使えば、チャンネルとグループ番号を、  
すでに使用中のトランシーバーに自動で合わせることができます。



ACSH 機能を使用した設定方法は次ページをご覧ください。

本マニュアルは、弊社のお試しサービスをご利用の際の取扱い方法を説明したものとなります。  
※ご使用の無線機の設定によっては、同じように操作できない場合がございます。

特定小電カトランシーバー

# DJ-PB20A 簡単取扱説明書

No.3

## 4. ACSH 機能を使用した設定方法

本機の電源を切った状態で、GROUP (SET/E) キーを押しながら電源を入れます。

ディスプレイにチャンネルは表示されますが、「ピピピピッ」という音が鳴り、表示が "AcSH" という文字の点滅に変わるまで GROUP (SET/E) キーをそのまま押し続けます。(約7秒間)



設定もとのトランシーバーを送信状態にします。



本機が電波の検出を開始します。このまましばらくお待ちください。数秒から最長2分程度を要することがあります。



電波を検出すると「ピピッ」と音が鳴り、ディスプレイに "Ac-rn" と表示されます。設定もとのトランシーバーは送信状態にしたまましばらくお待ちください。



自動設定が完了すると「プルルルル」と音が鳴り、ディスプレイに "〇〇" と表示されます。



設定もとのトランシーバーの送信を停止してください。



本機は自動的にキーロックが設定され、再起動します。  
既に使用している設定もとのトランシーバーと通話できることを確認してください。



メーカー取扱説明書はこちらをご覧ください

